

第六回 カイロプラクター登録試験（JCR 登録試験）

平成 28 年 2 月 7 日実施

日本カイロプラクティック登録機構（JCR）は、「第六回 カイロプラクター登録試験」（JCR 登録試験）を平成 28 年 2 月 7 日（日）に実施します。世界保健機関（WHO）による一定の安全基準を満たすカイロプラクターを登録し、安全なカイロプラクターを選ぶ基準を示すことを目的として、日本カイロプラクティック登録機構は 2008 年に設立されました。登録者名簿は一般公開され、定期的に厚生労働省へ提出されています。

■第六回 カイロプラクター登録試験 概要■

試験：第六回 カイロプラクター登録試験（JCR 登録試験）

日時：平成 28 年（2016 年）2 月 7 日（日）

場所：六行会総合ビル 8 階会議室（東京都品川区北品川 2-32-3）

受験料：42,350 円（受験料および送金手数料込）

※お振り込みは各自ご負担くださいますようお願い申し上げます。

第六回カイロプラクター登録試験のお知らせ

http://www.chiroreg.jp/PDF/2016_jcr_exam.pdf

■カイロプラクター登録試験について■

カイロプラクター登録試験（JCR 登録試験）の内容は、米国カイロプラクティック国家試験を運営している全米カイロプラクティック試験委員会（NBCE）支援のもと 2003 年に設立された国際カイロプラクティック試験委員会（IBCE）が作成しています。カイロプラクター登録試験の正式名称は、「JCR 登録試験」（旧称：JCR-IBCE カイロプラクティック統一試験）で 2011 年より実施されています。

試験問題は IBCE の臨床能力判定試験（SPEC）と呼ばれる、米国や海外においてすでに資格を得たカイロプラクターに対して臨床知識を再確認する試験を日本語に翻訳した問題から、本機構の試験委員会が国内の状況に適切な問題を選択しています。

試験後、カイロプラクター登録試験の合格証明書を受領された方は、本機構のカイロプラクター登録申請書に記入して提出してください。登録完了後は、WHO 基準カイロプラクターとして厚生労働省に登録者情報が提出されます。登録申請の手順につきましては合格証明書の郵送時にお知らせいたします。

■試験対象者■

対象者は、下記の世界保健機関（WHO）指針に準拠した教育プログラム修了者です。

- 2011年3月以降の「CCE 認証取得カイロプラクティック教育」修了者

【国際承認取得のカイロプラクティック教育プログラム一覧】

<http://www.cceintl.org/index.php/accrediting-bodies/>

- 2009年から2012年までの「日本カイロプラクターズ協会（JAC）承認カイロプラクティック標準化コース（CSC）」修了者

【CSCプログラム：2012年で終了しています】

<http://www.jac-chiro.org/education.html>

- 国民生活センターの要請による「カイロプラクティック安全教育プログラム」修了者

【カイロプラクティック安全教育プログラム：2014年開講】

<http://chiro-safety-program.com/>

※CCE（カイロプラクティック教育審議会）：世界4つの地域（米国、欧州、カナダ、大洋州）に存在するカイロプラクティック教育プログラムの国際認証機関。現在、国内では東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック（TCC）が唯一、CCE大洋州から国際認証を取得している。

■試験内容■

試験は二項目からなる合計200問のマークシート方式（多肢選択問題）です。

<項目1>

患者評価の理解と一般常識を確認するための問題

1. 患者への問診（Patient interview）
2. 理学検査（Physical Examination）
3. 神経筋骨格系検査（Neuro-musculoskeletal Examination）
4. X線検査（X-ray Examination）
5. 臨床検査と特殊検査（Clinical Lab and Special Studies）
6. 診断および臨床所見（Diagnosis or Clinical Impression）
7. カイロプラクティック・テクニック（Chiropractic Techniques）
8. 補助療法（Supportive Techniques）
9. 症例対処方法（Case Intervention Strategies）

<項目2>

臨床でよく目にする25臨床症例のマネジメントに関する問題

1. 関節、神経学、筋骨格系の症状
2. 消化器系、心臓血管系、呼吸器系および外皮の症状

3. 内分泌、代謝、男性・女性生殖器、血液学、リンパ系、腎臓、泌尿器系の症状
4. その他多岐にわたる症状（アレルギー・栄養学）、眼、耳、鼻、喉、小児、性病など

■試験免除者■

登録申請者で試験免除希望者は、以下のいずれかの条件を満たす必要があります。

- ・全米カイロプラクティック試験委員会（NBCE）試験 I 部およびII 部合格者
- ・法制化された国（州）のカイロプラクター免許取得者
（例：米国各州、カナダ各州、イギリス、豪州、スイス他）
- ・2011年2月以前の「CCE 認証取得カイロプラクティック教育」修了者
- ・2008年末までの「JAC 承認カイロプラクティック標準化コース（CSC）」修了者

■日本カイロプラクティック登録機構（JCR）■

理事長：石川 光男（いしかわ みつお）

略歴

国際基督教大学名誉教授

1933年札幌市生まれ。北海道大学大学院、理学研究科修士課程修了。国際基督教大学物理学教室助手を経て、昭和49年同大学院理学科教授。1987年同大学院理学研究科教授。日本ストレス学会理事、日本人体科学会理事、日本創造学会評議員、日本総合医学会顧問、日本ホリスティック医学会協会顧問。

理事：西村 好順（西村好順法律事務所弁護士）、高柳 進之輔（元東邦大学医学部教授）、村上 佳弘（東京カレッジ・オブ・カイロプラクティック教務部長）、竹谷内 克彰（日本整形外科学会認定医）

事業内容：カイロプラクター登録制度の普及、カイロプラクター登録試験の実施、厚生労働省や関係省庁への登録者名簿提出

※詳細は下記 URL をご参照下さい

日本カイロプラクティック登録機構 公式サイト

<http://www.chiroreg.jp/>

日本カイロプラクティック登録機構のご紹介

http://www.chiroreg.jp/PDF/jcr_brochure.pdf

第六回カイロプラクター登録試験のお知らせ

http://www.chiroreg.jp/PDF/2016_jcr_exam.pdf

国際カイロプラクティック試験委員会 公式サイト（英語）

<http://www.ibce.org/>

カイロプラクター登録試験 サンプル問題

http://www.ibce.org/?page_id=1068